

11

昭和56年11月1日

第174号

編集と発行  
鹿児島市広報課

鹿児島市山下町11番1号 〒892

市役所のでんわ ② 1111

# かごしま 市民のひろば

## 市の人口（推計）

	(56.10.1)	(前年同月比)
人口総数	510,882人	(+ 9,328人)
男	242,753人	(+ 4,744人)
女	268,129人	(+ 4,584人)
世帯数	180,006世帯	(+ 14,580世帯)



## 苦難の道を乗り越えて

花田キミ子さん(58)は三味線舞踊研究所の教授。6歳の時はしかが原因で失明。勉学の道を絶たれ、三味線の道に入った。それ以来三味線とは切っても切れない関係に。母の手にひかれ、流して生計をたてた苦難の時代も…。

今、生徒さんを教える一方、月に一回県視覚障害者連合の音楽部長として後輩の指導にあたっている。

ハンドデイ  
チャップ  
アート

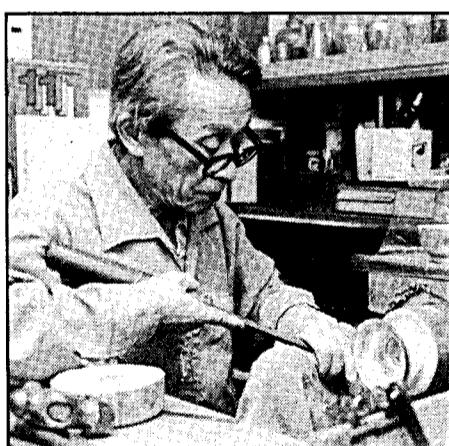
## 11月23日は勤労感謝の日

とどまるところを知らず押し寄せてくる近代化の波。小さななものまで機械化がなされ、手づくりの味を楽しむことさえ難しくなってきました。その中で、今も製品づくりに手づくりの良さを守り、地道に作っている人もいます。「年数がたてば氣に入ったものができるといふものでもありません。かえつて見る目が厳しくなり、これはといふものができなくなってしまった。自分が気に入ったものはお客様にも喜んでもらいます。一個一個手づくりで精魂こめて作るので、人間の味がしみ込んでいるのでしょうか」と語ってくれた浅田さん。その言葉の中には、仕事に対する自負心が感じられます。

どういう場合でも自分自身が汗水流して働いたり、一心に働いている姿を見ると非常に気持ちがいいものです。そして、仕事が終わった後の充実感はなんとも言えないものがあります。「難しいものにぶち当たつたりすると、眠れない日が続きます」と語ってくれた荒木さん。いつもたゆまない努力を続けてこそ、すぐれた作品となるのでしょうか。

十一月二十三日は勤労感謝の日。この日は勤労を喜び、生産を祝い、国民がお互いに感謝しようということで定められています。これを機会にいま一度、この日の意義について考えてみましょう。ところで、市では、十一月二十日技能労者の表彰式を行います。労働者のみなさんの功績をたたえたいものです。

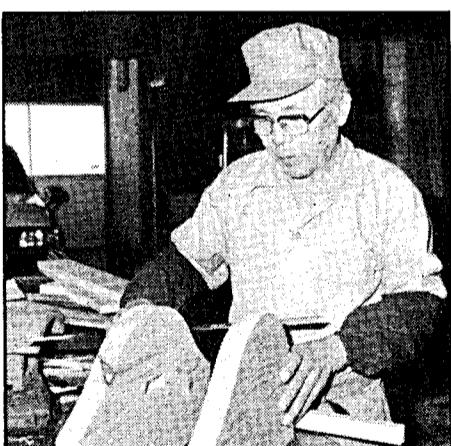
# 手づくりにかけた人生



浅田家彦さん(69)  
樋之口町6-19

「他の金属がない光沢を見ていると心がなごむんです」と語る。戦時中は「ぜいたく品はつくるな」という世の風潮から一時仕事をやめましたが、戦後、再びこの仕事を始めた。鋳型↓ロクロ↓絵付け↓腐食↓つや消しと進む過程も手のこんだ仕事ばかり。そこには、五十年余り培ってきた技術とカンがよみがえる。

鋳物の原型の木型製作に取り組んで四十年。大阪で修業の後、戦後、店を開いた。どの仕事も十年もすればできるが、精密さを競うだけに努力と器用さが要求される。しかし、満足のいくものはなかなかできない。カンナやノミも使きながら小指大の小さなものまで器用に使って、○・五ミリの世界に挑戦する。



荒木芳夫さん(58)  
上之園町7-1

車いすを使える喜びを、ある人は、「私は毎日の生活中に生きがいを見つけ、まるで水を得た魚のように生き生きと日を過ごしています。そして私の生活圏、行動範囲は毎日着実に広がり、友だちも増えていくのです」と述懐しています。私も一昨年の十一月、シドニーエアポートのエスカレーター上で子どもを助けようとして転落し、その後の後遺症で手足がマヒし、車いすの厄介になつた鬪病の経験をもつています。

車いすを使える喜びを、ある人は、「私は毎日の生活中に生きがいを見つけ、まるで水を得た魚のように生き生きと日を過ごしています。そして私の生活圏、行動範囲は毎日着実に広がり、友だちも増えていくのです」と述懐しています。私も一昨年の十一月、シドニーエアポートのエスカレーター上で子どもを助けようとして転落し、その後の後遺症で手足がマヒし、車いすの厄介になつた鬪病の経験をもつています。

今年は国連の定めた国際障害者年です。障害をもつ人の「完全参加と平等」をテーマに、世界をあげてその実現に取り組んでいます。今、障害者に対する理解と連帯の心をもとに福祉、雇用、生きがい等のさまざまの施策が推進されていますが、その中で大きな役割を果たしているものに車いすがあります。

車いす——この小型で構造も簡単な用具を身障者のために開発してくださった温かい心の持ち主は、どなただったのでしようか。手足が不自由なため、家の中に閉じこもりがちであった人たちが、簡単な操作で車を動かし、寺詣りにも挑戦しました。そして健常者に伍して、職場にも政治の世界にも進出されるようになつたのです。

山之口 安秀

# みどり散歩みち



明和四丁目付近

(はじめておきましょう。)

市役所別館ロビー横に市民室が十一月初旬誕生します。

広さ約五十平方㍍。じゅうたんが敷かれ、一人掛けソファが置かれます。また、資料コーナーには統計資料、パンフレットなども並べられるのをはじめ自動給湯器も置かれ、市民のサロンとして利用できそうです。



### 中国と交流の輪を

### 日高助役など19人を派遣

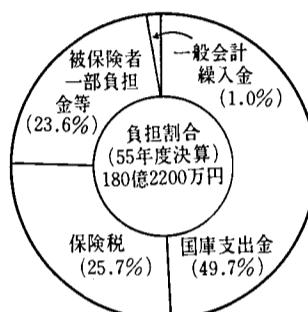
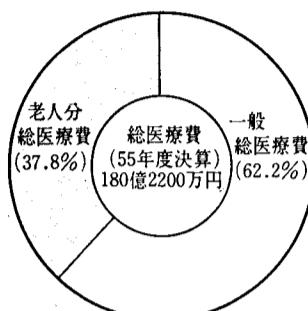
世界文化の発祥の地、中国、日本はこれまで幾度となく大陸文化の影響を受け発展してきました。しかし、今まで近くにあって遠い国であります。中国との交流を深めよう」という気運が盛り上がりつきました。そこで、市でも日高助役を団長とする訪中団を結成、一月七日から十一日間の日程で、北京、上海、長沙、南昌などを訪れ、友好親善の大役を果たすことになります。

### 市役所別館に 市民室が誕生

### 市民の憩いの場に

「健康に勝る幸福はない」とよく言われています。国民健康

#### 国保における医療費内訳



## みんなで考えよう

### 55年度決算で5千万円の赤字



保険は、市民の健康と幸福を守る制度として、病気やけがなど

本市の国民健康保険は昭和三十二年に発足し、今年で満二十四年目を迎えました。現在まで何回かの財政危機を迎えていましたが、市民のみなさんの温かいご

本市では市民の約三分の一に当たる十六万人の方が加入しています。

の場合、一時に多額の医療費を出さないよう、お互いに保険税を負担しながら助け合う相互扶助の精神によって成り立っています。

本市の医療費も年々増え続け、国民健康保険事業特別会計は、五十五年度決算で五千万円の赤字となりました。この増え続ける赤字を解消するためには、健康な体をつくってもらうことはもちろんのことですが、国民健康

保険の加入者一人ひとりがその制度や問題点についてもっと知っていたら、協力していいただこうことが大切です。

そこで、今回は、その苦しい現状について考えてみましょう。

ちなみに、昭和五十五年度の七十歳以上の老人一人当たりの医療費は四十九万五千円で、一年間の総額は六十八億一千九百万円となり、医療費総額の三十分割を占めています。

理解とご協力により、その都度乗り越えてきました。

しかし、近年、経済成長の鈍化とは逆に、医療費の増加は目を見張るものがあり、昭和五十五年度決算においては、保険税よりも医療費の伸び率が上回りました。

これは他の職域保険に加入していない方々を対象に、市町村が保険者となっている市民のための医療保険制度です。現在、

本市では市民の約三分の一に当たる十六万人の方が加入しています。

理解とご協力により、その都度乗り越えてきました。

しかし、近年、経済成長の鈍化とは逆に、医療費の増加は目を見張るものがあり、昭和五十五年度決算においては、保険税よりも医療費の伸び率が上回りました。

これは他の職域保険に加入していない方々を対象に、市町村が保険者となっている市民のための医療保険制度です。現在、

本市では市民の約三分の一に当たる十六万人の方が加入しています。

理解とご協力により、その都度乗り越えてきました。

しかし、近年、経済成長の鈍化とは逆に、医療費の増加は目を見張るものがあり、昭和五十五年度決算においては、保険税よりも医療費の伸び率が上回りました。

これは他の職域保険に加入していない方々を対象に、市町村が保険者となっている市民のための医療保険制度です。現在、

本市では市民の約三分の一に当たる十六万人の方が加入しています。

理解とご協力により、その都度乗り越えてきました。

しかし、近年、経済成長の鈍化とは逆に、医療費の増加は目を見張るものがあり、昭和五十五年度決算においては、保険税よりも医療費の伸び率が上回りました。

これは他の職域保険に加入していない方々を対象に、市町村が保険者となっている市民のための医療保険制度です。現在、

本市では市民の約三分の一に当たる十六万人の方が加入しています。

理解とご協力により、その都度乗り越えてきました。

しかし、近年、絏済成長の鈍化とは逆に、医療費の増加は目を見張るものがあり、昭和五十五年度決算においては、保険税よりも医療費の伸び率が上回りました。

これは他の職域保険に加入していない方々を対象に、市町村が保険者となっている市民のための医療保険制度です。現在、

本市では市民の







## 福祉事業のコーナー

### ◆保育所の入所申請受け付け

期間 12月7日(月)から17日(木)まで

来年4月、保育所に入所を希望される子供さんの入所申請を次のとおり受け付けます。

また、新しく教恵保育園(吉野町東菖蒲谷)、桜ヶ丘保育園(桜ヶ丘六丁目)が開設されます。

なお、現在申請中の方も、再度提出してください。

**対象児** 保育に欠ける1歳以上の幼児(ただし、玉里保育園、同胞保育園、しらゆき保育園ではゼロ歳児を。また、鹿児島みなみ保育園では4歳以上の軽度の障害児も保育します)

申請書・申込み案内書 11月30日(月)から配布します。

申請・問合せ先 市児童家庭課(②1111内線362・390)

福祉谷山分室(⑨2111内線128)

### ◆福祉手当の支払い

重度心身障害者の福祉手当(8月~11月分)は、12月10日に指定預金口座に振り込みますが、受給者からの申し立てにより次の期間中に受給することができます。ご希望の方は申し立て書を提出してください。

支払期間 11月16日~21日

持ってくるもの 印鑑(朱肉を使うもの)

受給者本人でないときは、受給者の委任状

その他 申し立て書の提出先および支払い場所、問合せは市児童家庭課児童手当係(8番窓口・内線605)、福祉谷山分室(内線131)へ

### ◆民生安定資金の申し込み

市内にお住いで市県民税が均等割額以下の生活に困っている人に、事業資金をお貸します。

受付期間 11月2日(月)~11月14日(土)

貸付額 1世帯に最高70万円まで

返済期間 5年以内(4か月の据置期間を含む)

利子 年3%(据置期間は無利子)

連帯保証人 1名

資金の交付 12月下旬の予定

問合せ先 市社会福祉課社会係および各支所

### ◆敬老バス用の写真の準備を

来年度(昭和57年4月1日から)用敬老バスの切り替えに使う写真をご準備ください。

11月中に地区の民生委員さんが取りに伺いますので、写真1枚(たて4cm×よこ3cm、上半身、無帽、白黒カラーどちらでも可。裏に必ず住所、氏名、生年月日を記入のこと)を用意ください。

なお、不明の点は市老人福祉課(②1111内線349)へ。

### ◆老人介護人の派遣

一時的な病気などによって日常生活に支障があり、家庭での介護が得られない場合、お年寄りの身の回りのお世話をする介護人を派遣します。

対象者 65歳以上で低所得の人

介護日数 おおむね15日間

申込み問合せ 市老人福祉課、福祉谷山分室

### ◆老人居室整備資金の貸付け

対象者は市内に1年以上居住し、お年寄りの専用居室が必要な方で自力で整備することが困難な人(条件あり)

貸付け限度額 110万円

償還期間および利率 10年間で年3%

申込み問合せ 市老人福祉課、福祉谷山分室

10月14日 賢い消費者になろう!をテーマに「50万人市民消費生活展」が19日まで丸屋デパートで開かれました。会場では「安全な生活」「問題の多い訪問販売」のパネル展示などを主婦たちがメモを片手に熱心に見学していました。



10月25日 国際障害者年を記念して、市社会福祉大会が中央公民館で開かれました。民生委員、ボランティア活動者、自立している障害者など70人の表彰やたらちね学園生の舞踊、県立鹿児島盲学校生、市消防音楽隊の吹奏楽も披露され、参加者は楽しい一時を過ごしました。



### お知らせコーナー

### お知らせコーナー

国際障害者年を記念し、市では新規事業として療育講座を開催します。この講習会では、日ごろ専門的な療育指導や、相談、助言を受ける機会の少ない在宅重症心身障害者年を記念し、市で新規事業として療育講座を開催します。

この講習会では、日ごろ専門的な療育指導や、相談、助言を受ける機会の少ない在宅重症心身障害者年を記念し、市で新規事業として療育講座を開催します。

この講習会では、日ごろ専門的な療育指導や、相談、助言を受ける機会の

## こんな症状は黄信号



糖尿病の集団検診では四十歳以上の男女で、五十万人の糖尿病人を突破。鹿児島県でも、四十五万人と推定され、その数は年々増加しています。

## 肥満、ストレスなどが引き金に

糖尿病はすい臓から分泌されるインスリンというホルモンの働きが足りないために、身体活動に必要なエネルギー源としての糖質を利用できなくなり、血液の中にブドウ糖(血糖)が高くなる病気です。したがって、糖尿病になりやすい素質のある人は食べすぎや運動不足にならないよう日常生活で気をつけることが大切です。

河野泰子先生  
鹿児島大学第一内科講師  
糖尿病週間に基礎的な糖尿病の知識について専門医にご紹介いただきました。

糖尿病といいますと、四十歳以上の肥満した人をまず考えます。このような糖尿病が患者の大半を占め、成人型糖尿病といいます。また、年齢が若く、やせが顕著な若年型糖尿病があります。小児糖尿病で代表されるこの糖尿病は成人型糖尿病に比べて遺伝傾向は少ないとされています。小児糖尿病になると、のどがかわいく(夜中に目を覚まして水を飲む)ほか人に比べて湯茶をよく飲む)、尿量の増加(尿の回数が多くなり一回の尿量も多い)、多食(食欲が盛んになりよく食べる)、甘いもの好き)、疲れやすい、体重が減りやすくなる、皮膚病が治りにくい、手足がしびれています。

人は誰でも年齢とともに、血管が硬くなり、またもろくなつて動脈硬化症が起こります。心臓の動脈硬化が強くなつて、狭心症や心筋梗塞が起つたり、脳の動脈硬化が脳軟化症の原因になります。

また、特徴的な血管の変化として細小血管症があり、眼の奥(網膜)の出血や腎臓の障害があります。手足のしびれや神経痛もよく起ります。

糖尿病はかかるても正しい治療と養生のもとに自己管理をすれば、合併症の予防もできます。そして、健康な人と何ら変わらない社会活動もでき、寿命を保つこともできます。

保健所では糖尿病についての各種相談を行っていますが、糖尿病週間中、次のような糖尿病に関する催しを開きます。

糖尿病はかかるても正しい治療と養生のもとに自己管理をすれば、合併症の予防もできます。手足のしびれや神経痛もよく起ります。

保健所では糖尿病についての各種相談を行っていますが、糖尿病週間中、次のような糖尿病に関する催しを開きます。

## しのびよる糖尿病

糖尿病週間 11月9日(土)~15日(金)

れるなどの症状が現れます。

## 恐ろしい

## 合併症の発病

健康コーナー

中央保健所 ⑧2321
山下保健所 ⑧41111
谷山保健センター ⑧2315

特定疾患治療援助制度

△子供のネフローゼや心臓病など特に指定された慢性の病気の治療費について健保医療の自己負担分を援助する制度が実施されています。

△対象疾患、手続方法などくわしいことは中央、山下保健所予防係医療社会事業相談室へ

休日急患歯科診療は

△申込みは往復ハガキによる通知の届かない方は、中央保健所防疫係へ電話番号を記入のうえ、中央保健所母子保健係へ

△受付けは10時から15時まで

△料は1050円 △日程は11月25日

26日原良小、27日武岡小、12月5日

名山小、7日8日明和小、9日河頭

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産婦人科の病院、市医

師会成人病センター(⑧6452)へ

△申込み方法はハガキに住所、

氏名、年齢、検診日、会場を記入のうえ、中央保健所検診係へ

△対象者は40歳以上の市民

△検診料は1000円 △申込み問

まじょう △対象者は30歳以上の人

△検診料は1000円 △申込み問

合せは市内産